

地域おこし協力隊通信

妹背牛町に在籍する地域おこし協力隊員の活動状況などを紹介します。

皆様初めまして。令和7年5月より妹背牛町地域おこし協力隊として活動しております米林弘樹です。前職は札幌市でマラソンやドームイベントなどのイベント救護の手伝いをしながら、金融系企業で働いておりました。

私自身、隣の深川市で育ちましたが、祖母の地元でもある妹背牛町で働くことを嬉しく思いながら、毎日業務に励んでおります。

私は主に妹背牛温泉ペルの一般業務をしながら、熱波師としてサウナ室内でお客様に熱い熱波を送っております。

室内の熱い蒸気をタオルであおぐサウナパフォーマンスは、ドイツ発祥の「アウフグース」と呼ばれており、そのテクニクを磨いて、地元空知でアウフグースや熱波の魅力を



米林 弘樹 さん



伝えていけたらと思っています。

最近ではサウナ人口も増えており、全国各地にサウナ専用施設やオートロウリュ付きサウナが増え、熱波イベントを開催できる温浴施設が増えた中、妹背牛町をサウナ施設としても有名な町にすることも目標であります。

これからはSNSでの情報発信やサウナイベントの企画など、いろいろな事にチャレンジできたらと考えております。また、空知地域創生協議会が運営する空知の情報発信サイトのライターとしても年に2回の情報発信をしていく予定です。

任期中に業務の一環として、町内イベントや近郊イベントに参加する機会も多々あると思いますので、これから任期中よろしく願っています。

農協女性部 防災講習に学ぶ



非常用トイレの使い方の説明を受ける出席者たち

J A 北いぶき女性部妹背牛支部の講習会が7月29日、同 J A 妹背牛支所で開かれ、出席者たちが防災について学びました。

札幌管区気象台の職員が熱中症予防などについて説明した防災講習に続いて、妹背牛町役場総務課の職員が非常用トイレの使い方を紹介。実際にトイレを組み立てた後、座り心地などを確認しました。

また、非常食の試食も出席者たちの関心を集めました。

地域安全活動の推進 防犯協会が表彰



深川警察署の米田宗治署長（左）から表彰状の伝達を受ける鈴木会長

妹背牛町防犯協会（鈴木正彦会長）は、安全な地域づくりへの功績をたたえる本年度の防犯功労者・ボランティア団体表彰に選ばれました。

表彰は、北海道警察本部長と北海道防犯協会連合会理事長の連名。同協会は、防犯カーリングの開催や新入学児童への防犯グッズの贈呈など、防犯意識を高める活動を精力的に続けています。

伝達式は、7月15日に深川警察署で行われました。